

平成 16 年 10 月 1 日

各 位

東京都千代田区大手町一丁目1番3号 アルフレッサ ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 横井 太 (コード番号2784 東証・大証各一部)

皮膚用縫合器(スキンステイプラー)「マニプラーAZ」新発売のお知らせ

当社は、傘下の完全子会社を本日付にて医薬品等卸売事業を行うアルフレッサ株式会社と 医薬品等製造事業を行うアルフレッサ ファーマ株式会社に事業再編いたしました。

そのアルフレッサ ファーマ株式会社が、本日 10 月 1 日付にて皮膚用縫合器 (スキンステイプラー)「マニプラーAZ」(医療用具許可番号 09BZ0133)を新発売いたしますのでお知らせいたします。

記

1.皮膚用縫合器(スキンステイプラー)とは

手術などで皮膚を切開したところを閉じる際、「糸で縫い合わせる」替わりにステイプル (針)で皮膚を閉じます。このステイプルを皮膚に連続的に打ち込むことができる器具が皮 膚用縫合器(スキンステイプラー)です。

使用目的や作動原理は異なりますが、連続して紙を綴る文房具の「ホッチキス」に似た器 具です。

- 2.皮膚用縫合器(スキンステイプラー)の使用目的 手術などで皮膚を切開したところを閉じるために使用します。 皮膚移植を行う際、移植する皮膚を固定するために使用します。
- 3.皮膚用縫合器(スキンステイプラー)の利点

手術用縫合糸を使用して皮膚を閉じる場合と比べ、手術時間の短縮がはかれます。 手術用縫合糸を使用して皮膚を閉じる場合と比べ、縫い合わせた痕がつきにくく、また、ステイプルはステンレスでできているため、組織反応が少なく傷跡があまり目立ちません。

ステイプルを抜く場合の方が、手術用縫合糸を抜糸する場合に比べ、痛みや不快感が 少なくてすみます。

4.皮膚用縫合器 (スキンステイプラー)「マニプラーAZ」の主な特長 軽く打ち込めるレバー・・・疲れにくく負担が軽減できます。 確実な打針・・・打針した感触が手に伝わります。 軽量ボディー・・・使用時の負担が少ない軽量ボディーです。(本体重量約43g) 握りやすい形状・・・自然な体勢での打針が可能です。

5.販売目標額

初年度60百万円、3年後250百万円

6.お問合せ先

アルフレッサ ホールディングス株式会社 広報・IR部 TEL03-5219-5102